

姉妹都市を東八 IC で結ぶ UBER ベジ三鷹構想

THE HOPE

三成海太, 菊池拓実, 菅原巧真

亜細亜大学 都市創造学部 都市創造学科

キーワード：東八道路インターチェンジ, UBER ベジ三鷹, オンライン家庭教師

完成予定の「東八道路インターチェンジ」・「インターネット」の2つのルートで三鷹とその関係都市が繋がる、「UBER ベジ三鷹」をご提案します。

三鷹には、姉妹都市であるたつの市（兵庫県）をはじめ、旧ホークスサミットの鷹栖町（北海道）、友好市町村の川上村（長野県）など、多くの関係都市があります。この企画は「三鷹⇒関係都市」・「関係都市⇒三鷹」の相互的なやりとりを通じて、従来のつながりをより深めること、そして互いの経済発展を目的とするものです。

まず「三鷹⇒関係都市」は、インターネットを使用した、リモートでのつながりです。三鷹市内、そして私たち亜細亜大学などの周辺地域も視野に入れると、多くの大学が存在します。昨今のコロナ禍によりオンライン慣れした、豊富な学生人材を生かし、オンライン家庭教師のサービスを展開するのです。関係都市である地方では、都会との教育格差があり、大学受験への不安の理由の一つに「予備校・学習塾の不足」が挙げられているため、需要は高いのではないのでしょうか。家庭教師以外にも、ジブリ美術館や国立天文台のオンラインツアーなど、三鷹がもつ魅力を生かしたリモート発信ができればと考えています。

次に「関係都市⇒三鷹」です。これがタイトルにもある UBER ベジ三鷹で、関係都市の特産品である野菜などの産物を完成予定の東八インターチェンジから直接三鷹市に仕入れ、市内全域に配達するデリバリーサービスとなります。販売ラインナップには、三鷹市の地元野菜も加えられたらと思っています。三鷹市には畑が多く存在し、そこには直売所もあります。しかし、関係都市から仕入れてく

る野菜との競合をきちんと考えて売れば、三鷹市の地元野菜の販促にもつながるのではないのでしょうか。

